

海星 6月 中

薩摩川内市立海星中学校
令和6年6月25日発行

水無月をむかえて

校長 木之下 悦朗

今年の梅雨はどこへ行ったのでしょうかという話をよく聞きます。地球温暖化のせいでしょうか、それともエルニーニョ現象が収束してきたからでしょうか？

私が教員になりたての頃、千葉市の生徒に社会科で、「九州の自然災害」について授業をしました。8・6水害の直後でしたので、その話の授業をしました。梅雨の雨は降り出すと何日も雨が止まず、前が見えないこともあって1日の降雨量が100mmを超えることがあったと話したら、ある生徒が「先生！私たちが中学生だからと思って、嘘は言わないでください。そんなことはあるはずがない。1日の雨量が100mmなんてありえないと理科の先生が言っていましたよ。」と言われたことがありました。確かに、本州特に、関東では台風が来ても、霧雨程度の雨が降るのが多かった30年前、風も、せいぜい6月18日に吹いた風くらいでした。豪雨が1日以上続くなんて経験のない頃、ましてや「線状降水帯」という言葉がなかったころ、関東では九州、特に鹿児島は、「梅雨や台風がやってきて大変よねー」と同情されたり、異次元の世界からやって来た人のようで、理解できず相手が困っていました。今や鹿児島よりも、関東がその状態になっています。

これからは、気象もそうですが、新型コロナウイルスもしかり、**不確実性の世の中**を迎えます。

筋が通っているかとか、説明責任を果たしているかとか・・・かなり世の中が、個人の拘子定規ではなく、世の中のそれで収まらない場合は問題になる時代。SNSで世界へ拡散する時代。そのため、世の中の変化を想定して、柔軟に家庭・学校での教育をしっかりして送り出さなければなりません。子どもはもちろんのこと、周りの大人が、世の中の動きを敏感にとらえて動かなければなりません。

そのためには、今までの常識にとらわれず、常に変化する状況を4つの目に対応することが大切です。

鳥の目・・・	物事を俯瞰（ふかん＝大きくものをとらえる）	山を見て森を見る）	する目
虫の目・・・	物事を詳細（細かく精査する）	山を見て木を1本1本見る）	を見る目
魚の目・・・	大勢（＝おおよその形勢）の流れを正確に判断して対応する目		
こうもりの目・・・	さかさまに見る（自分だけの判断だけではなく、多くの人の目。自分と同じ立場の人の他に、反対の立場の人、中立な立場の人の目から判断する目		

少し難しかったかもしれませんが、最近では、期末テストが終わりました。その前は、地区総体も終わりましたね。いろいろと学ぶことがあったと思います。いい結果を残し、学ぶこともありますが、それ以上に、悔しい思いをすることから学ぶことは、もっとあります。学んだことを大切に、4つの目から自分を客観的に見て、日々の判断に生かしてください。3年生はすぐにこのことが必要になります。それは、先日とった、進路希望調査をもと

に、夏休み中に三者面談があるからです。その中で、志望校合格に向けて、どうしなければならないのか、主役の3年生を中心にすえて、保護者と学校で対策を考えていくのです。1・2年生も来年・再来年に余裕をもって夏休みに頑張れるように、明日は我が身だという意識を持ちながら、教育相談に臨みましょう。

不確実性の世の中は、最低限度、小・中学校で学んだ基礎学力がなくては生き抜くことはできないということです。

1学期は、あと、夏休みまで30日弱、学校に行くのは20日弱となりました。何事も、最後が大切です。始業式の時に立てた目標は、うまくいっていますか。自分の目標をこの残された期間中にうまくできていない人は軌道修正して、うまくいっている人はそのまま2学期につなげてください。「終わり良ければ、すべて良し」と言います。残された1学期を大切にしていきましょう。

修学旅行

5月20日(月)～23日(木) 三泊四日の行程で、修学旅行が実施されました。

今年度から全校生徒での修学旅行となり、県外(長崎県・福岡県・熊本県)での実施となりました。旅行中は、平和学習を始め、歴史的建造物やハウステンボスでのプロジェクションマッピングの見学、防災学習、よしもとの観劇など、充実した行程となり、修学旅行の目的を十分に達成できました。

1年生は、入学して2か月足らずでの実施で不安もありましたが、先輩から学んだことや全校生徒・職員との交流を通して、中学生として大きく成長することができました。

初めての全校生徒での実施で、生徒はもちろん引率の職員も終始楽しめ、海星中学生同士・職員との「絆づくり」ができました。

思春期教育

5月29日(水)に保健師2名の方々に来校していただき、「思春期教育」を実施しました。今回は2・3年生を対象に、2年生では、「あなたが大切！」というテーマで、思春期の身体とこころの発育や、異性とのかわり方を中心に学びました。3年生では、「No,と言える!？」というテーマで、性教育の重要性や異性との関わり、妊娠等を中心に学びました。

保健師の方々の体験談等も聴け、より専門的に深く学ぶことができました。

保健師の言葉で「自分を大切にできないと、他人を大切にできない。」という言葉がありました。今回の授業を通して学んだことをこれからの生活に生かし、自分を大切に、そして自分に関わる全ての人を大切にできる人になってください。

～ 各種表彰結果 ～

「歯と口の健康週間」図画・ポスター作品
銀賞 1年 野村空亜



上級学校説明会

5月30日(木)に高等学校の先生方を招いて、全校生徒が参加し、上級学校説明会を実施しました。川内・川内商工・鹿児島実業・鹿児島情報・神村学園・鹿児島の6つの高校の先生方にそれぞれの校風や学科の特色など、分かりやすく説明していただきました。

甑島に住んでいる以上避けることのできない、「島立ち」に向け、自分の将来について考える良い機会となりました。それぞれが感じたことや決意などを大切に、日々の努力を積み重ねてほしいです。

海洋体験活動

6月11日(火)に1・2年生で「海洋体験学習」を実施しました。手打漁港小泊港で、地引網体験を手打小全児童とともに行いました。残念ながら、魚はあまり獲れませんでした。小中一貫教育の交流学习として良い機会となりました。その後、中学生は、漁船に乗りアマモ場の見学・観察を行いました。7日(金)に事前学習しており、実際に見学・観察することで、アマモの生態や環境への影響など、より深く学ぶことができました。今回学んだこと生かし、魅力ある甑島の環境を守っていけるようになってほしいです。

地区総体

5月16日(木)地区陸上競技大会、6月4・5日(火・水)地区総体が行われました。3年生にとっては、県総体につながる大切な大会でした。バレーボール部は男女ともに里中との合同チームでの参加となりました。この日のために、練習してきたことを十分に発揮できた生徒、なかなか思うようなプレーができなかった生徒いたと思いますが、みんな一生懸命に頑張りました。残念ながら、今大会が最後となり、悔しい思いをしたと思いますが、今まで頑張ってきた自分を誇りにし、部活動での経験をこれからの人生に生かしてください。そして、今まで支えてくれた保護者や顧問の先生・コーチに感謝の気持ちを忘れないでください。

【令和6年度地区陸上・総体結果】	
○吉郷光祐	3年男子 100m 12秒 70
○和田珠優羽	3年女子 800m 3分 29秒 96
○男子バレーボール部	総当たり戦 第5位
○女子バレーボール部	予選敗退
○剣道部	男子団体 第3位 男子個人 トーナメント敗退

『居場所・絆コーナー』

今月号は「大谷英語」です。現在メジャーリーグで大活躍の「大谷翔平」の大谷語録や海外メディアの「大谷ワード」で本物の英語力が身に付きます！？英語が苦手な人でも、エピソードや写真を交えて書いてあるので、読みやすいですよ。図書室にあります！！

月	日	曜	主な行事予定（変更の可能性があります）
7	1	月	薩摩川内いじめのない学校づくりの日
	4	木	ふるさと職場体験学習(2・3年生)～5日
	8	月	家庭学習・生活リズムチェック週間～14日
	11	木	給食試食会、授業参観、全体・学級PTA
	12	金	第2回小中一貫教育合同研修会【1年生:国語(研究授業)】
	13	土	土曜授業
	19	金	終業式

